



2018年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年1月31日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL http://www.sanyodenki.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役兼社長（氏名） 山本茂生
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理部門担当（氏名） 北村恵一 (TEL) (03)5927-1020
 四半期報告書提出予定日 2018年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2018年3月期第3四半期の連結業績（2017年4月1日～2017年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第3四半期	65,202	20.5	5,959	81.3	6,147	77.9	4,445	91.8	4,444	91.8	7,783	83.9
2017年3月期第3四半期	54,093	—	3,286	—	3,454	—	2,317	—	2,317	—	4,232	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第3四半期	364.34	—
2017年3月期第3四半期	189.18	—

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期第3四半期	105,165	62,710	62,702	59.6	5,179.50
2017年3月期	93,156	57,054	57,048	61.2	4,665.35

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり親会社所有者帰属持分を算定しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2018年3月期	—	10.00	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	—	—	50.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない2018年3月期配当金合計額につきましては、株式併合前の株式を対象とした第2四半期末配当金額と期末配当金額は基準となる1株が異なり、単純に合算できないため「—」として記載しています。

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,900	17.5	8,500	57.0	8,600	61.3	6,100	51.3	498.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない2018年3月期の通期の連結業績予想における基本的1株当たり当期利益につきましては、株式併合の影響を考慮しています。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) , 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年3月期3Q	12,972,187株	2017年3月期	12,972,187株
② 期末自己株式数	2018年3月期3Q	866,212株	2017年3月期	744,166株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年3月期3Q	12,200,129株	2017年3月期3Q	12,250,305株

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しています。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式併合後の配当および業績予想について)

当社は、2017年6月14日開催の第115回定時株主総会において、株式併合、単元株式数の変更について、承認可決され、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を実施し、単元株式数を1,000株から100株に変更しています。これにともない2018年3月期の1株当たり期末配当金予想および通期の連結業績予想における基本的1株当たり当期利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、輸出が好調を維持したほか、企業業績の改善によって設備投資が回復するなど国内需要も堅調に推移し、着実に回復しました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である工作機械、ロボット、半導体製造装置などの設備産業業界においては、需要が活発に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上収益は65,202百万円（前年同期比20.5%増）となり、連結営業利益は5,959百万円（前年同期比81.3%増）、連結税引前四半期利益は6,147百万円（前年同期比77.9%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,444百万円（前年同期比91.8%増）となりました。

受注高は72,397百万円（前年同期比29.3%増）、受注残高は21,832百万円（前年同期比57.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上収益は66,541百万円（前年同期比21.7%増）となり、セグメント利益は4,416百万円（前年同期比92.9%増）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は7,374百万円（前年同期比3.7%増）となり、セグメント利益は224百万円（前年同期比40.5%減）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は3,818百万円（前年同期比16.4%増）となり、セグメント利益は289百万円（前年同期比27.9%増）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD., 上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司および山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司があります。セグメント売上収益は12,036百万円（前年同期比39.3%増）となり、セグメント利益は542百万円（前年同期比165.7%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD., SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。セグメント売上収益は16,572百万円（前年同期比36.9%増）となり、セグメント利益は547百万円（前年同期比67.5%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、工作機械および半導体製造装置などのFA向けや、サーボアンプおよびFAインバータ向けの需要が増加しました。また、データセンタ用サーバ向けの需要も堅調でした。一方、国内の太陽光発電用パワーコンディショナ向けの需要は減少しました。

その結果、売上収益は18,068百万円(前年同期比10.8%増)、受注高18,198百万円(前年同期比12.5%増)、受注残高3,710百万円(前年同期比21.4%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、太陽光発電市場の停滞により、パワーコンディショナの需要が低迷しました。一方、生産設備およびFA機器向けや、交通機関などの公共設備向けの無停電電源装置の需要は堅調に推移しました。

その結果、売上収益は5,521百万円(前年同期比11.7%減)、受注高5,872百万円(前年同期比16.5%減)、受注残高2,532百万円(前年同期比16.8%減)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、主要業界である工作機械、ロボット、射出成形機、半導体製造装置および電子部品実装機向けの需要が増加しました。特に、半導体製造装置および電子部品実装機向けの需要は、自動車、スマートフォンなどに向けた半導体需要が旺盛となり、前年同期と比較して大幅に増加しました。

その結果、売上収益は37,108百万円(前年同期比42.5%増)、受注高44,067百万円(前年同期比60.0%増)、受注残高14,620百万円(前年同期比128.3%増)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器および電機材料の販売は、ロボット、工作機械関連市場向けの産業機器、医療機器関連機器および半導体関連向けの需要は依然堅調に推移していますが、太陽光発電関連機器の需要は前四半期同様大幅に減少しました。

鉄鋼関連事業においては、新規設備投資および老朽化した生産設備の更新が増加しましたが、補修用予備品の納入はやや減少しました。

その結果、売上収益は2,926百万円(前年同期比21.1%減)、受注高2,852百万円(前年同期比20.1%減)、受注残高422百万円(前年同期比35.3%減)となりました。

⑤電気工事業

製鉄所内における工場設備の改修工事および補修工事は、計画どおり実施されましたが、太陽光発電設備関連工事の需要は、メガソーラの大規模物件引合いが主流となり受注が減少しました。

その結果、売上収益は1,575百万円(前年同期比11.9%減)、受注高1,406百万円(前年同期比17.0%減)、受注残高546百万円(前年同期比17.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は12,008百万円の増加、負債合計は6,352百万円の増加、資本合計は5,655百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加4,199百万円、有形固定資産の増加3,383百万円、その他の金融資産（非流動資産）の増加2,240百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の増加4,624百万円、退職給付に係る負債の減少1,605百万円、その他の流動負債の増加1,110百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加4,686百万円、その他の資本の構成要素の増加1,934百万円、自己株式の増加966百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、13,082百万円となり、前連結会計年度末より684百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、4,929百万円(前年同期間は3,968百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6,147百万円、営業債務及びその他の債務の増加額4,402百万円、棚卸資産の増加額4,028百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、5,369百万円(前年同期間は1,978百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4,518百万円、無形資産の取得による支出894百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金の減少は、553百万円(前年同期間は1,491百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額1,161百万円、長期借入による収入1,117百万円、自己株式の取得による支出966百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の業績予想につきましては、2017年10月30日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		13,766	13,082
営業債権及びその他の債権		26,967	28,885
その他の金融資産		924	1,021
棚卸資産		16,233	20,432
その他の流動資産		250	1,091
流動資産合計		58,143	64,513
非流動資産			
有形固定資産		18,916	22,299
無形資産		3,850	4,011
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		9,823	12,063
繰延税金資産		413	283
その他の非流動資産		504	488
非流動資産合計		35,012	40,651
資産合計		93,156	105,165
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		18,876	23,500
借入金		7,033	7,872
その他の金融負債		322	295
未払法人所得税等		1,111	841
その他の流動負債		1,266	2,377
流動負債合計		28,610	34,887
非流動負債			
借入金		159	1,015
その他の金融負債		180	72
退職給付に係る負債		6,954	5,348
繰延税金負債		3	949
その他の非流動負債		194	179
非流動負債合計		7,491	7,567
負債合計		36,101	42,454
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		35,526	40,212
自己株式		△1,436	△2,402
その他の資本の構成要素		1,570	3,504
親会社の所有者に帰属する持分合計		57,048	62,702
非支配持分		6	7
資本合計		57,054	62,710
負債及び資本合計		93,156	105,165

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上収益		54,093	65,202
売上原価		41,665	48,552
売上総利益		12,428	16,649
販売費及び一般管理費		9,279	10,780
その他の収益		144	106
その他の費用		6	16
営業利益		3,286	5,959
金融収益		197	206
金融費用		28	18
税引前四半期利益		3,454	6,147
法人所得税費用		1,136	1,702
四半期利益		2,317	4,445
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		2,317	4,444
非支配持分		0	0
四半期利益		2,317	4,445
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		189.18	364.34

※ 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
売上収益		18,274	22,960
売上原価		14,201	17,245
売上総利益		4,072	5,715
販売費及び一般管理費		3,221	3,649
その他の収益		32	29
その他の費用		1	8
営業利益		882	2,086
金融収益		643	74
金融費用		8	7
税引前四半期利益		1,517	2,153
法人所得税費用		572	608
四半期利益		945	1,544
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		944	1,544
非支配持分		0	0
四半期利益		945	1,544
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		77.27	127.18

※ 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期利益		2,317	4,445
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		1,218	1,683
確定給付制度の再測定		514	1,149
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		181	505
その他の包括利益合計		1,914	3,338
四半期包括利益		4,232	7,783
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		4,232	7,782
非支配持分		0	1
四半期包括利益		4,232	7,783

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
四半期利益		945	1,544
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		472	462
確定給付制度の再測定		787	497
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		1,670	155
その他の包括利益合計		2,929	1,114
四半期包括利益		3,874	2,659
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		3,873	2,659
非支配持分		0	0
四半期包括利益		3,874	2,659

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2016年4月1日残高		9,926	11,460	32,691	△919	1,232	—
四半期利益		—	—	2,317	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,218	514
四半期包括利益		—	—	2,317	—	1,218	514
自己株式の取得		—	—	—	△514	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,109	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	511	—	2	△514
所有者との取引額等合計		—	—	△597	△514	2	△514
2016年12月31日残高		9,926	11,460	34,412	△1,434	2,453	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2016年4月1日残高		△977	254	53,414	6	53,420
四半期利益		—	—	2,317	0	2,317
その他の包括利益		181	1,915	1,915	△0	1,914
四半期包括利益		181	1,915	4,232	0	4,232
自己株式の取得		—	—	△514	—	△514
剰余金の配当		—	—	△1,109	△0	△1,109
利益剰余金へ振替		—	△511	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△511	△1,623	△0	△1,624
2016年12月31日残高		△795	1,658	56,023	6	56,029

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2017年4月1日残高		9,926	11,460	35,526	△1,436	2,789	—
四半期利益		—	—	4,444	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,683	1,149
四半期包括利益		—	—	4,444	—	1,683	1,149
自己株式の取得		—	—	—	△966	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,161	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	1,403	—	△253	△1,149
所有者との取引額等合計		—	—	241	△966	△253	△1,149
2017年12月31日残高		9,926	11,460	40,212	△2,402	4,219	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2017年4月1日残高		△1,219	1,570	57,048	6	57,054
四半期利益		—	—	4,444	0	4,445
その他の包括利益		504	3,337	3,337	0	3,338
四半期包括利益		504	3,337	7,782	1	7,783
自己株式の取得		—	—	△966	—	△966
剰余金の配当		—	—	△1,161	△0	△1,161
利益剰余金へ振替		—	△1,403	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△1,403	△2,127	△0	△2,127
2017年12月31日残高		△714	3,504	62,702	7	62,710

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		3,454	6,147
減価償却費及び償却費		2,390	2,534
受取利息及び受取配当金		△143	△192
支払利息		24	13
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△742	△2,446
棚卸資産の増減額(△は増加)		285	△4,028
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		△606	4,402
その他		△138	231
小計		4,523	6,661
利息の受取額		22	40
配当金の受取額		122	152
利息の支払額		△29	△17
法人所得税等の支払額		△671	△1,907
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,968	4,929
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△902	△4,518
無形資産の取得による支出		△769	△894
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		4	1
その他の金融資産の売却による収入		6	457
その他		△318	△415
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,978	△5,369
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		831	819
長期借入による収入		—	1,117
長期借入金の返済による支出		△580	△265
自己株式の取得による支出		△514	△966
配当金の支払額		△1,110	△1,161
その他		△117	△98
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,491	△553
現金及び現金同等物に係る換算差額		134	309
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		633	△684
現金及び現金同等物の期首残高		12,743	13,766
現金及び現金同等物の四半期末残高		13,376	13,082

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約は行っていません。

2 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	36,950	7,070	3,258	5,911	901	54,093	—	54,093
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	17,729	43	21	2,728	11,202	31,725	△31,725	—
計	54,679	7,114	3,280	8,640	12,104	85,819	△31,725	54,093
セグメント利益	2,289	376	226	204	326	3,423	△137	3,286
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	197
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	28
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	3,454

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△137百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	44,942	7,334	3,796	8,190	937	65,202	—	65,202
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	21,599	39	22	3,845	15,634	41,140	△41,140	—
計	66,541	7,374	3,818	12,036	16,572	106,342	△41,140	65,202
セグメント利益	4,416	224	289	542	547	6,019	△60	5,959
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	206
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	18
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	6,147

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△60百万円は、セグメント間取引消去です。

前第3四半期連結会計期間(自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	12,888	2,071	1,042	1,964	308	18,274	—	18,274	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	5,681	18	16	905	3,754	10,378	△10,378	—	
計	18,569	2,090	1,059	2,870	4,062	28,652	△10,378	18,274	
セグメント利益または 損失(△)	769	△44	47	200	153	1,126	△243	882	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	643	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	8	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,517	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△243百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結会計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	16,150	2,225	1,316	2,926	342	22,960	—	22,960	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	7,347	1	10	1,097	5,223	13,680	△13,680	—	
計	23,498	2,226	1,327	4,023	5,566	36,641	△13,680	22,960	
セグメント利益または 損失(△)	1,591	△74	67	182	160	1,927	158	2,086	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	74	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	7	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,153	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額158百万円は、セグメント間取引消去です。